

【被災地への想い

オカリナの音色にのせて】

去る8月20日（土）に、生徒全員で、根尾中生の晴れ舞台である「宗次郎淡墨桜コンサート」に出演しました。今年のコンサートは被災地の復興を願うチャリティーコンサートとなりました。

写真家の大西暢夫さんにも出演していただき、被災地の現状を報告していただきました。生徒たちは7月20日に前もって大西さんから被災地の様子を伺い、このコンサートにかかる想いを強くしました。

根尾中生のミニコンサートが本番に組み込まれたり、ステージが小規模であったり、宗次郎さんの手作りのオカリナのオークションがあったり、コンサートの内容も設営もチャリティーの趣旨に則ったものとなりました。収益金は全て「東日本大震災」の義援金となります。

当日はやや天気が心配でしたが、何とかアンコールまでは少雨で行うことが出来ました。アンコール時は雨が激しくなりましたが、予定していたことを最後までやり切り、生徒たちの顔には満足感が見受けられました。

毎年このコンサートのために静岡県の大川さんより生徒職員全員に手作りのペンダントを送ってもらっています。そして本番は必ずそのペンダントを首にかけて演奏しています。今年は折り鶴を送ってもらいました。この折り鶴を胸に下げて、生徒たちは被災地の皆さんへの想いを込めて演奏しました。



【MS J 活動で淡墨公園を清掃】

根尾中学校の全校生徒は、去る8月6日（土）に、ロータリークラブの方と一緒に「淡墨公園」の清掃を行いました。

この清掃は、8月20日（土）にここで行われる「宗次郎オカリナコンサート」に向けての活動です。コンサートにきてくれるお客さんが気持ちよく利用できるようにとの願いを込めて毎年ロータリークラブの皆さんと行ってきたものです。とりわけ公園内にある池を重点的に、落ち葉や泥等がひとつもないように約2時間ほどをかけてきれいに掃除します。

清掃後はきれいな水が池を西から東へと流れ落ちます。それを見ると清掃の遣り甲斐を感じます。今年も気持ち良くコンサートを観ていただけるものと思っています。



【宗次郎さん

今年もオカリナ指導で来校】

去る7月27日（水）に今年も宗次郎さんがオカリナ指導のために東京より来校されました。

根尾中学校の全校生徒は、毎年8月の「淡墨桜コンサート」の前に宗次郎さんからオカリナの指導を受けてきました。本年度も新曲の「森に還る」の技術指導を2時間にわたって受けることが出来ました。

今年のコンサートは、例年とは違って「東日本大震災」のチャリティーコンサートです。生徒だけのミニコンサートも今年は本番の中で行う予定です。また、岐阜新聞に「東北沿岸600キロ」として記載している写真家の大西暢夫さんからの現地の様子の報告もあります。

さらに宗次郎さん自らが作成するオカリナのオークションもあり、入場料も含め全て「東日本大震災」の義援金とします。

生徒たちは被災地に届けとばかり精一杯演奏いたします。ご来場をお待ちしています。

